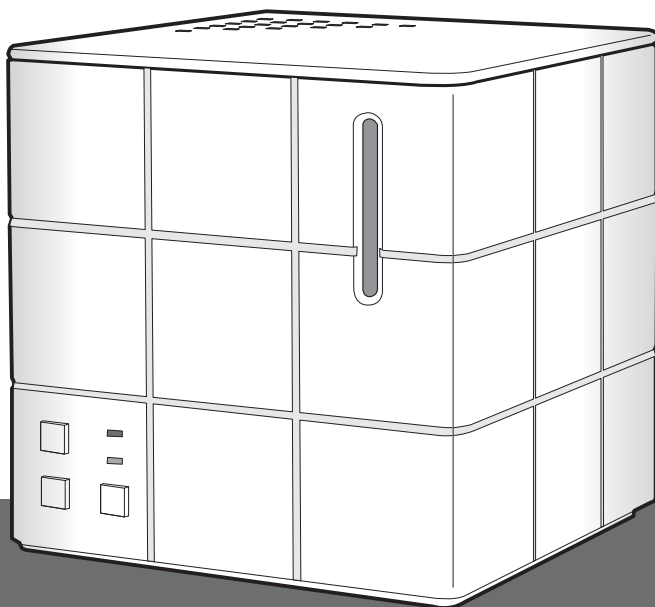
CUBE The blue light illuminate glamourous CUBE silhouette.

スチーム式アロマ加湿器

取扱説明書

品番 AHD-030

●この度はお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。
●この取扱説明書と保証書をよくお読みの上、正しくお使い下さい。
●お読みになった後も、すぐ見られる場所に大切に保管して下さい。
●保証書はこの取扱説明書の裏表紙についていますので「お買上げ日・販売店名」等の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取り下さい。

この製品は日本国内でのみご使用になれます。
This appliance is designed for domestic use in Japan only and can not be used in any other country.

保証書付

保証書は本書の裏表紙にあります。

安全上のご注意

ご使用になる前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使い下さい。以下の注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

⚠危険
死亡または重傷を負うことがありその切迫の度合いが高い危害の程度を示しています。

⚠警告
死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度を示しています。

⚠注意
損害を負うことが想定されるか、物的損害の発生が想定される危害損害の程度を示しています。

図記号の例

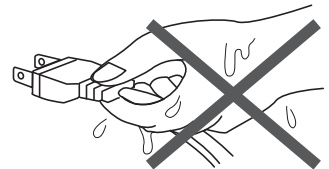
記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。

記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図は電源プラグをコンセントから抜いて下さい)が描かれています。

⚠危　険

- **スチーム吹出口や電熱部隙間などにピンや針金等の異物を入れない。**
  感電やショートする恐れがあります。
- **スプレー缶や電気ストーブ、火気厳禁扱い物を本体の近くに絶対置かないで下さい。**
  爆発や火災になる恐れがあります。

⚠警　告

- **修理技術者以外は、絶対に分解したり改造したりしないで下さい。**
  発火したり、異常動作で、ケガや火傷をする恐れがあります。
- **濡れた手でコードの抜き差しをしないで下さい。**
  感電やケガの恐れがあります。
- **お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。**
  感電やケガの恐れがあります。
- **交流100V以外では使用しないで下さい。**
  異常過熱して火災の原因になります。
- **電源コードを傷つけたり、破損したり加工したり無理に曲げたり、ひっぱったり、たばねたりしないで下さい。**
  重いものをコードの上に乗せたり、挟み込んだりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
- **電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるい時は使用しないで下さい。**
  電源プラグとコンセントの間にホコリや金属、水分を付着させないでください。感電ショートの原因になります。

⚠ 警　告

●浴室や高温多湿の水のかかる恐れがある場所で使用しない。
また濡れた手で電源プラグに触れない。

感電やショートする恐れがあります。

●幼児に電源プラグをなめさせない。本体に触らせないで下さい。

乳幼児が誤ってなめないように注意して下さい。転倒させると、熱湯が出てヤケドをしたりする恐れがあります。

●スチーム吹出口に直接触ったり、顔を近づけないで下さい。

ヤケドの原因になります。

●お手入れには、絶対に塩素系・アルカリ性・酸性タイプの洗剤を使用して行わないで下さい。

洗剤が残り、有毒ガスが発生し、健康を害する恐れがあります。

⚠ 注　意

●熱に弱いものの上では使用しない。

長時間同じ場所で使用すると、材質・塗料によっては変形・変色する場合があります。
木製家具、木製テーブル、合板、フローリング床材、畳などの熱に弱いものの上では使用しないでください。

●壁や家具、カーテン、天井の近くに置かないで下さい。（50cm以上離す）

蒸気があたり、変色・変形やシミが付いたりカビの発生の原因になる恐れがあります。

●水タンクや水槽に水道水以外は入れないで下さい。

※水道水（飲料用）は、抗菌処理がされているので、カビや雑菌が繁殖しにくいため。

入れてはいけない水	・浄水器の水・アルカリイオン水・ミネラルウォーター・井戸水・汚れた水 ・40℃以上の温水、化学薬品、芳香剤、洗剤を入れた水

●直射日光の当たるところや、暖房器具の近くなど高温になるところには置かないでください。
（石油・ガス・電気ストーブの近くや、電気カーペットの上など）

水漏れすることがあります。（これはタンク内の水、空気が暖められて起こる現象です）

●カーペットやふとんの上、傾斜があって不安定な場所では使用しない。

本体が転倒して水が漏れ、周辺の内装品に損害が出る原因になります。

●市販のアロマオイルを使用する時は、注意書きに従い添加量に注意すること。

アロマオイル（天然抽出成分100%）以外の合成香料を使用したり、多量のオイルを入れたりしない。

●アロマオイルを直接、水槽や水タンクに入れないで下さい。

オイルの成分がプラスチックを溶解して、水漏れなどの故障の原因になります。

●器具用プラグ（マグネット式）の先端にピンなどの金属片やゴミを付着させない。

感電、ショート、発火の原因になります。

●この製品の専用コードを使用する。

他に転用したり、類似のものを使用しない。故障、発火の恐れがあります。

⚠ 注　意

●お子様のオモチャ（玩具）として使わせない。また遊ばないよう監督して下さい。
転倒させると熱湯がこぼれ出て感電やヤケドの恐れがあります。

●テレビやラジオ、ビデオ、コードレス電話、エアコンなどの機器から1m以上離して下さい。
テレビ画面のチラつきや。雑音が入る等の電波障害が起こる場合があります。

●タンクを持ち運ぶ際は、必ずよく冷めてから吸水口を上に向けて両手で運んで下さい。
熱いうちにタンクをはずすと熱湯でヤケドの原因になります。

●本体を浸したり、丸洗いしない。
底部の電気部に水が入ると、ショートや故障の原因になります。

●蒸発皿（クリーニングフィルター）のお手入れは必ず行って下さい。
堆積物が多量に付着すると故障の原因になります。

●通気筒、クリーニングフィルターをはずした状態で使用しないで下さい。
正常に作動せず、故障の原因になります。

●長時間、加湿しすぎないよう注意して下さい
結露などで室内が多湿になったり、故障の原因になります。

●衣類やカーテンなどの可燃物の側で使用しない。壁や窓から必ず50cm以上離して使用する。
火災になる恐れがあります。

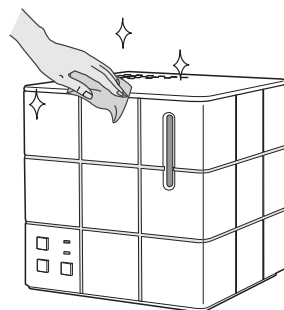
●使用しない時は、電源プラグをコンセントから抜く。電源プラグを抜くときは
必ず、先端のプラグを持ち、コードを痛めないように抜いて下さい。
感電や火災になる恐れがあります。

●使用中、使用直後は持ち運ばないで下さい。
●使用中、使用直後はお手入れを行わないで下さい。

タンクの水は毎日新しい水道水と入替え、週1・2回はタンク内も清潔にお手入れを行ってください。

お手入れを行わずに使用し続けると、汚れや水垢で加湿量が低下したり、カビや雑菌が繁殖して悪臭がすることがあります。
また、まれにアレルギー体質の方などが過剰に反応して健康を害する場合がありますので、お手入れを欠かさないようにしてください。

いつも清潔に

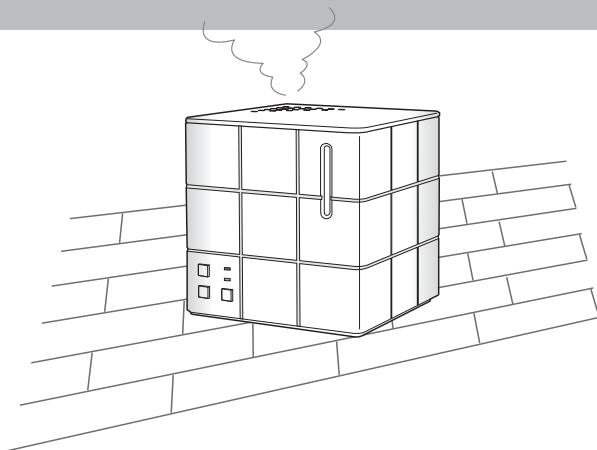
指示

ご使用になる前に

設置場所のご注意

下記の場所に置いて使用しないで下さい。

注意

・フローリング床面　・木製家具の上
・合板テーブル　・タタミ
・熱に弱いものの上など

長時間同じ場所で使用すると、材質・塗料によっては変形・変色（シミ等）する場合があります。

●**本体の周り30cm以内にはものを置かないで下さい。**

蒸気(スチーム)により、変色・変形または機器が故障することがあります。

●**直射日光の当たるところや、暖房器具の近く（1m以内）など高温になるところには置かないでください。（石油・ガス・電気ストーブの近くや、電気カーペットの上など）**

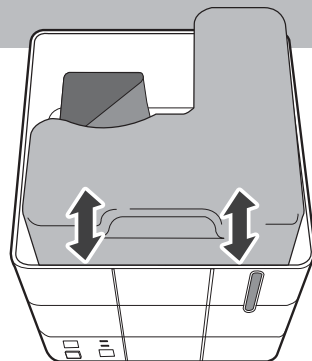
水漏れすることがあります。（これはタンク内の水、空気が温められて起こる現象です）

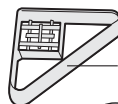
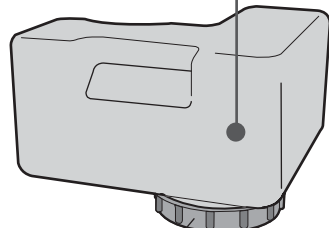
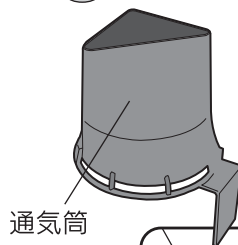
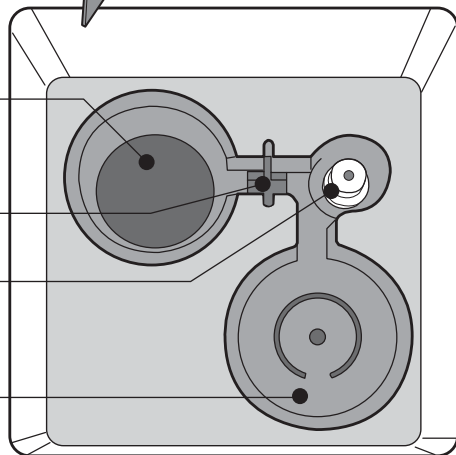
使用上のご注意

●運転中に何度も水タンクを脱着しないで下さい。

必要以上の水が、水槽や蒸発皿に落ちて水漏れや誤動作の原因になる事があります。

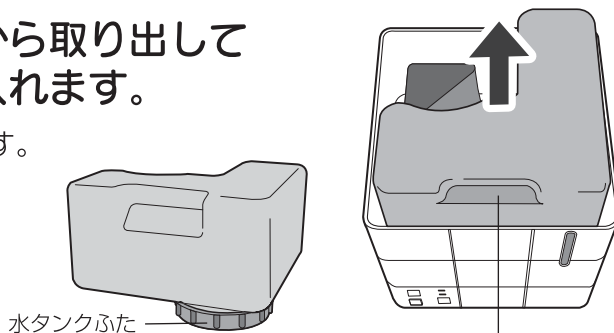
●通気筒・クリーニングフィルター・本体カバーは必ず取付けて使用して下さい。

故障や誤動作の原因になります。

各部の名称とはたらき

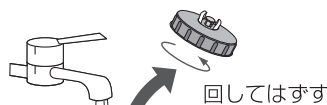
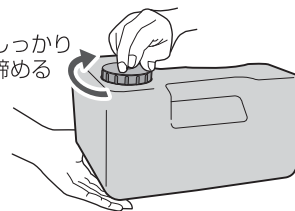
スチーム吹出口
■高温スチームが発生します。
ヤケドの恐れあり
■運転時は高温になりますので触らないで下さい。
接触禁止
カバー
LIGHTボタン
HI/LOWボタン
電源ボタン
イルミネーションLIGHT
器具用プラグ
電源プラグ
電源コード
プラグ受け
通気口
アロマスタンド
アロマパッド
アロマポット
（アロマオイル入れ）
水タンク
水タンクふた
通気筒
蒸発皿（フッ素加工）
加熱により、水を蒸発させてスチームにします。
水路カバー差し込み部
フロート
水位を感知するための部品です。
水槽
クリーニングフィルター(2枚)
●蒸発皿に1枚入れる（1枚は予備品）
クリーニングフィルターには、水道水のミネラル分や水アカなどの【白い粉】を吸着させて、蒸発皿に付着する汚れを少なくする働きがあります。クリーニングフィルターのない状態や、お手入れをしないで使用すると、蒸発皿の汚れが取れにくくなり、故障の原因になります。

ご使用方法

1. 水タンクを本体から取り出して常温の水道水を入れます。

水タンクを持ち上げます。

水タンクの1/2以上〜満水の間まで水道水を入れます。

注意
●水タンクは、必ず両手で支えながら持つ。
●お湯・冷水を入れないで下さい。
故障や水漏れの原因になります。

★下記のものをタンク内に入れないでください。

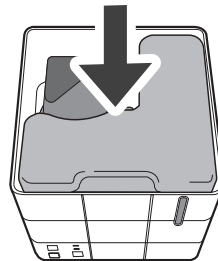
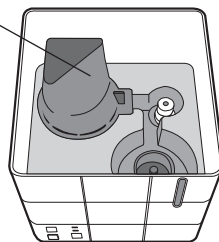
アルカリイオン水、ミネラルウォーター
浄水器の水・井戸水・汚れた水
抗菌処理していないもの。40℃以上の湯、熱湯。
化学薬品・芳香剤・アロマオイル等、水以外のもの

水タンクのふたをしっかりと閉めます。
●水が漏れないことを確認してください。

2. 水タンクを本体にセットします

通気筒が正しく取付けているか確認して水タンクをセットして下さい。

注意
通気筒がしっかり取付けていないと、水槽・蒸発皿の水位が上がり、水漏れの原因になります。

通気筒の取付けを確認します。

水タンクをセット

ご使用方法

アロマオイルを使用する

□ アロマスタンドを取り外し、アロマパッドにお好みのアロマオイルを1・2滴垂らします。

お好みにより､アロマオイル(エッセンス)を溜めて､香りをお楽しみいただけます。
※入れ過ぎに注意して下さい。1・2滴で充分香りが楽しめます。

●アロマスタンド裏にアロマポットを回して取付けて下さい。

注⚠意

アロマエッセンスの注意書をよくお読みの上、正しくご使用下さい

- 絶対に水タンク、水槽、蒸発皿に直接入れないで下さい。
オイルの入った水を加湿すると、故障の原因になります。
- 誤って蒸発皿に入らないよう、必ず通気筒からアロマスタンド・ポットを取り外して、アロマオイルを入れて下さい。
- 本体や水タンクにアロマオイル(エッセンス)が付着した時は、すぐに洗い流した後、きれいに拭き取って下さい。

□ アロマスタンドを通気筒の上にセットする。

通気筒の上にカチッと､しっかりセットして下さい。
使用中にはずれると､アロマがこぼれる原因になります。

3.

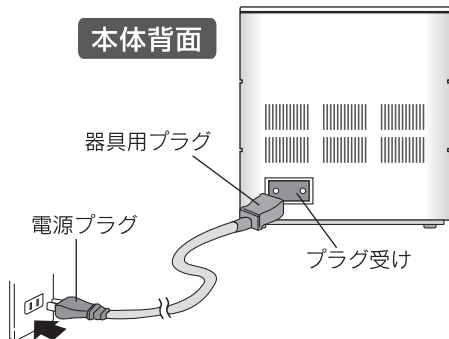
電源プラグを持ち、コンセントにしっかり根元まで差し込みます。

注⚠意

金属製クリップやピンなど付着させせない

器具用プラグには磁石が付いています。金属片などが付着したまま通電すると、感電、ショート、発火する恐れがあります。

注⚠意 タコ足配線をしない

他の機器と併用すると、分岐コンセント部が異常発熱して発火する恐れがあります

ご使用方法

4. 電源ボタンを押して運転します

●電源ランプが点灯し、電源が入ります。

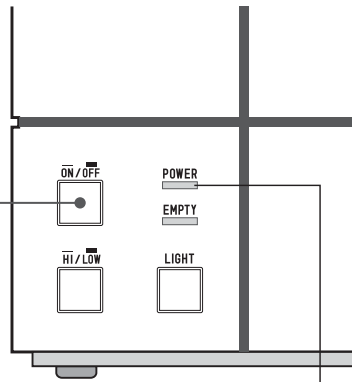
※水タンクをセットしてすぐは、EMPTYランプが点灯する事があります

しばらくして、本体内部・水槽の水位が満たされるとEMPTYランプは消えます。しばらくお待ち下さい。

※すぐに蒸気はでません

蒸気が出始めるまでの所要時間は水温により異なります。（目安：水温20度位で約3〜4分）

電源ボタン

ON/OFF　POWER　EMPTY　HI/LOW　LIGHT

電源ランプ

注意　スチーム吹出口に触れない！

運転中・直後はスチーム吹出口に触れないでください。高温になるためヤケドの恐れがあります。

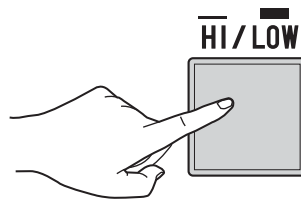
● 使用中「ポコッポコッ」と音がしますが、これは水が蒸気化（沸騰）している音ですので、異常ではありません。
● はじめて使用する際は、樹脂のにおいなどがすることがありますが、ご使用とともに少なくなります。

★水タンクに水が入った状態での脱着は控えて下さい。

本体・水槽・蒸発皿の水位が高くなり、吹きこぼれる可能性があります。

5. 運転モードを選びます

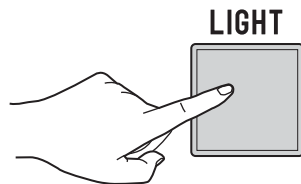
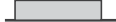
●HI(強)／LOW(弱)ボタンを押して選びます。

HI(強)運転　　LOW(弱)運転

※押すごとに「強」「弱」が切り替わります。

6. イルミネーションLIGHTの入／切を選びます

●LIGHTボタンを押して選びます。

本体下部のイルミネーションLIGHTが点灯します。

「入」　　「切」

※押すごとに「入」「切」が切り替わります。

ご使用方法

タンクの水がなくなったら・・・

■「EMPTY」ランプが点灯します

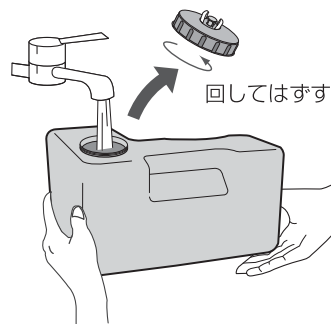
1 電源を入れたまま水タンクの水がなくなると、自動で電源が切れ「給水お知らせランプ」が点灯します。

※加湿ヒーターの電源のみ切れます。
※電源ランプ、イルミネーションLIGHTは消灯しません

2 続けて使用する際は、いったん電源を切り、本体が冷めてから蒸発皿・水槽・本体内部に残った水を捨てて下さい。その後水タンクに水道水を補給します。

注意 必ず残った水を捨てる

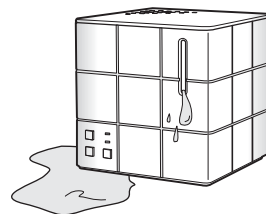
本体内部に水が溜まったまま運転すると水位が上がり水漏れが起こる原因になります。

3 6ページからの「ご使用方法」の順にセットして運転して下さい。

■ 給水する際のご注意

- 電源スイッチをOFF（切）にして、充分にスチーム吹出口やタンクが冷えるのを待ってから、タンクを取りはずして給水してください。
- 水槽、水路の汚れを確認して下さい。
- お手入れ11ページを参照。

使用に関するトピック

ご使用の際、気になることがある場合は下記のトピックを参考にしてください。

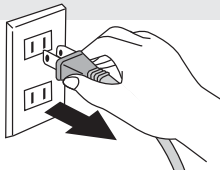
水漏れについて	**ご使用環境の条件によって、まれに水漏れが起こる場合があります。** ・水タンク量が半分以下で使用　・水温が0～6℃（厳冬時に注意） ・本体内部（水槽・蒸発皿）に水が残ったまま再運転する ・暖房器具の近くで使用する　・水路カバーを付けずに運転する

運転音について	本製品は加熱スチーム式の加湿器です。 静かな環境では「ポコッポコッ」と音が聞こえることがありますが、これは加熱して水を沸騰させている音です。不良品ではありません。
蒸気について	蒸気（スチーム）は、周囲温度が低い場合、目に見える事がありますが、一般的な室内約16～26℃の環境の場合、霧のように大量な蒸気が見えることはありません。 蒸気が薄くても加湿しています。
蒸発皿・水槽の汚れについて	本製品を使い続けていると、**蒸発皿に汚れや白い粉が溜まったりします。** これは水に含まれる塩素や鉱物成分などが蒸発する際に結晶として現れるものです。 もともと水に含まれる成分であるため、人体に**影響はありません。** 加湿性能の低下、故障の原因になりますので、こまめにお手入れを行ってください。
残留水について	加湿に使用する水は、毎日新しい「水道水」と交換してください。 蒸発皿・水槽・本体内部に残った水は毎日捨ててください。 変色や悪臭の原因になります。
アロマオイルについて	アロマオイルによっては、プラスチックを溶解させる強い作用の成分が含まれるものがあります。お使いになるアロマオイルの注意書・成分表をよくお読みの上、ご注意下さい。本体に付着すると変色・変形、故障の原因になります。

お手入れ

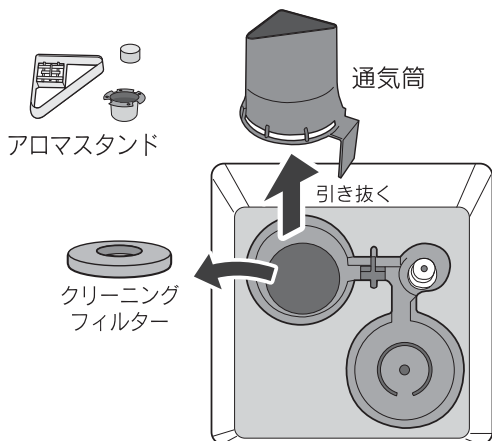
（使用経過による、性能低下・悪臭・汚れを防止する為にこまめにお手入れをして下さい。）

電源を抜いて約1時間ほど経過してから、本体・タンクが完全に冷めた事を確認してお手入れをしてください。

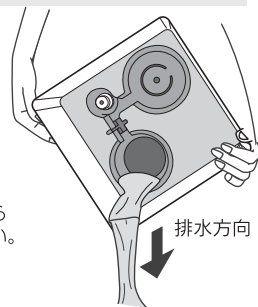
1. 運転を切にする

2. 電源コードのプラグを抜く。

3. 水タンクを本体からはずす。

4. クリーニングフィルター、通気筒、アロマスタンド等を取りはずす。

●各部品を引き抜いて取りはずします。

5. 排水方向に注意して、蒸発皿に残った水を捨てる。

注⚠意

電源ボタン、ランプ部に水がかからないように注意して排水して下さい。
本体底に水が入らないように注意。
故障の原因になります。

6. 蒸発皿、水槽、水路のお手入れ

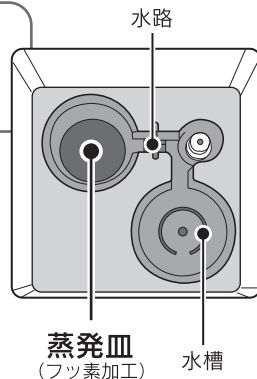
本体内部、特に蒸発皿は、週2回程度、よく絞ったフキンで汚れを拭き取る。

水路

蒸発皿
（フッ素加工）

水槽

注⚠意

お手入れを怠ると、水の成分により鉱物の結晶が付着・こびりついて、落ちにくくなります。
こまめなお手入れを心掛けましょう。
水路にたまった汚れは、割りばしに布を巻きつけて、拭き取って下さい。
金属たわし、化学ぞうきんなどは使用しないで下さい。

ガンコにこびり付いた場合は

蒸発皿をキズつけないように歯ブラシなどで水アカをこすり洗いして下さい。

7. 各部品のお手入れを行う。

☞ 12ページを参照

お手入れ

●**本体の丸洗いはしないで下さい。**本体内部に水が入り、故障の原因になります。
●食器洗い乾燥機や食器乾燥器に入れて乾燥させないでください。
●洗剤・クレンザー・漂白剤・金属たわし・化学ぞうきんなどは使用しないで下さい。
●お手入れ後は各部品を、必ず元通り正しい位置に取り付けて下さい。

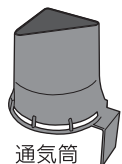
本体の変質
変色の恐れ
あり

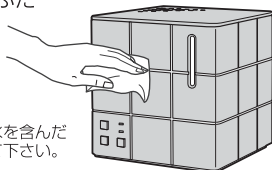
シンナー、ベンジン、アルコール、
アルカリ洗剤、みがき粉は使用しない。

タンクのお手入れ

（週に1回を目安に行ってください）
タンクに水を入れ、充分にすすぎ洗いをします。

本体・部品のお手入れ

（2週間に1回を目安に行ってください）
柔らかいフキンなどで、から拭きしてください。

通気筒

水タンクふた

ガンコな汚れは・・・
中性洗剤を薄めたぬるま湯、または水を含んだ
タオルをよく絞って本体を吹き上げて下さい。

クリーニングフィルターのお手入れ

（週に2回を目安に行ってください）
水道水でやさしく手もみ洗いをして下さい。

長期間ご使用にならないときは

1 本体・部品の乾燥

お手入れ後は、付着した水を乾いた布で拭き、
日陰(屋内)で自然乾燥して下さい。

クリーニングフィルターは本体から取り外し
充分に乾燥させて下さい。

2 保管について

お買い上げ時のポリ袋などに入れ、直射日光
の当たらない、湿気の少ない場所に保管して
下さい。

●よく乾燥させないまま収納しないで下さい。
カビの発生・悪臭の原因になります。
●旅行や、数日間使用しない場合は、水タンク
水槽・蒸発皿・本体内部などに残った水を
すべて捨てておいて下さい。

消耗品について

クリーニングフィルターは消耗部品です。
ご使用とともに傷んで、性能が落ちますので
汚れや破損した場合は交換して下さい。
廃棄の際は、不燃ゴミとして捨てて下さい。

クリーニング
フィルター

新しいクリーニングフィルターを
お求めの際は、弊社サービス部まで
お問い合せください。

故障かな？と思ったら

使用方法を間違えたり誤ると、次のような症状が起こり、故障と思われることがあります。
お買い上げの販売店または、当社にご相談になる前に、下記の表でチェックしてください。

症　状	原　因	処置・確認
電源がつかない 蒸気が出ない	電源プラグが正しく取付けられていない	電源プラグを正しく取り付ける。 （電源コンセント側・本体プラグ受け側）
	本体と水タンク・部品が しっかりとセットされていない。	しっかりセットしているか確かめる。正しく取り付ける。 5～7ページを参照
	タンクの水がない **各部品は正しくセットされていますか？確認してください**	タンクの水がないと自動で運転停止します。給水してください。 確認してください。
蒸気が少ない	湿度が高い・温度が高い	ご使用環境によっては蒸気がはっきり見えないこともあります。
水がなくなって 電源が入らない	**給水お知らせランプが点灯して、 自動停止していませんか？**	運転停止後、本体が充分冷めてから給水して、再度運転してください。しばらくして水が水槽を満たすと、給水ランプが消えます。 9ページを参照

症　状	原　因	処置・確認
蒸発皿・水槽に異物が溜まる	水道水に含まれる塩素・石灰などの鉱物成分が蒸発した水より出てきたものです。 (お使いになる「水」の含有物によって出るものです)	**加湿性能に影響しますので、 お手入れを行ってください。** クリーニングフィルターをセットして下さい。

製品仕様

本体サイズ	約(幅)220×(奥行)220×(高さ)220mm	電源コード	約1.5m
本体重量	約1.8kg	温度ヒューズ	157℃（10A）
定格電圧/周波数	AC100V 50／60Hz共用	サーモスタット	130℃·自動復帰型
消費電力	280W	材質	本体/耐熱PP樹脂、タンク/PE樹脂
加湿量	約320mL／h	適用床面積	(木造)5～6畳、(プレハブ洋室)8～10畳* ※使用状況、環境により異なります。
水タンク容量	約2.6Ｌ		
連続加湿時間	約8時間		

※仕様は製品改良のため、予告なく変更することがあります。

アフターサービス

1.保証書

この取扱説明書には保証書が付いています。
保証書はお買上げの販売店で「販売店名･お買上げ日」等の記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間はお買上げ日より1年間です。

2.修理を依頼される時

＊保証期間中は
商品に保証書を添えてお買上げ販売店にご持参ください。保証書の記載内容により無料修理致します。
＊保証期間が過ぎている時は
お買上げの販売店にご相談ください。
※保証書に所定の記入や販売店の印章がなき場合、又は語句を書き替えられた場合は、無料修理を保証することはできませんのでご注意ください。

3.補修用性能部品の保有期間

この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打切後5年間です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

4.アフターサービスについてご不明の場合

アフターサービスについてご不明の場合には、お買上げの販売店か弊社にお問い合せください。

修理･ご相談･お問い合せ先

ご連絡していただきたい内容				
●品名	●型番	●お買上げ日	●故障の状況	できるだけ具体的に

※携帯電話・PHSからもおかけすることができます。

製品のお問い合せ
アフターサービス等
フリーコール 0120-350352

営業時間：(平日)月曜日～金曜日 ※祝祭日を除く (午前10:00～11:30 午後1:00～ 5:00)

廃棄について

廃棄処分をされる場合は、お住まいの各自治体の定めた指示に従い、処分してください。
地球環境保護のため、不法投棄は絶対にしないで下さい。